

農業技術普及課 〒999-7601 鶴岡市藤島字山ノ前51 TEL.0235-64-2103 FAX.0235-64-2104



農林技監(兼) 農業技術普及課長 上野 宏樹



経営企画主幹 伊藤 聡子



普及推進主幹 佐藤 和則

総務

(兼)総務専門員 後藤 信樹 (兼)主査 工藤 多寿
(兼)庶務係長 古家 太樹 会計年度任用職員 相馬美智子



地域第二担当 (三川町、庄内町)



課長補佐(地域第二担当) 菅原 真一



プロジェクト推進専門員 清野 仁 (果樹)



主任専門普及指導員 斎藤 晴澄 (作物・機械)



主任専門普及指導員 渡部 由理 (花き)



専門普及指導員 富樫 恵美 (農村資源活用)



専門普及指導員 佐々木 周平 (作物・機械)



普及指導員 梅津 太一 (野菜)

経営企画担当



課長補佐(経営企画担当) 伊藤 祐幸 (経営)



専門普及指導員 早坂 剛 (作物)



主任主査 富樫 一幸



普及指導員 土門 薫 (経営)

地域第一担当 (鶴岡市)



課長補佐(地域第一担当) 安孫子 裕樹



プロジェクト推進専門員 伊藤 修平 (畜産)



主任専門普及指導員 田村 彩子 (農村資源活用)



主任専門普及指導員 高橋 佳孝 (花き)



主任専門普及指導員 千葉 更索 (野菜)



専門普及指導員 阿部 洋平 (作物)



普及指導員 佐々木 一嘉 (作物)



技師 佐藤 香澄 (作物・機械)



普及指導員 佐藤 麻衣 (野菜)

産地研究室 〒998-0112 酒田市浜中字八窪1 TEL.0234-91-1250 FAX.0234-91-1258



産地研究室長 富樫 政博



開発研究専門員 石川 妙 (果樹)



主任専門研究員 本間 隆 (野菜)



主任専門研究員 五十嵐 美穂 (野菜)



専門研究員 吉田 祐一 (花き)



研究員 藤島 弘行 (野菜)



研究員 光月 郁人 (果樹)

〈庶務担当〉 総務主査(兼)庶務係長 奥山 圭子 〈技能長〉 佐久間 透 〈研究技能員〉 門田 勝 〈技能員〉 佐藤 優希
総務専門員 主事 菅原 美里 〈主任技能員〉 佐藤 篤 伊藤 康子
岡部 恵美 (有休代:主事) 荒木麻由香 〈副主任技能員〉

退職者・異動者のお知らせ

()は転出先

農業技術普及課

早坂 剛 (退職・再任用)
今野 勉 (園芸農業研究所)
佐藤 真一 (酒田農業技術普及課)
加藤 正幸 (退職)
結城 克則 (最上総合支庁農業技術普及課)

黒坂 美穂 (農林大学校)

板垣美也子 (退職)
志田あゆみ (地域産業経済課)
菅原 令大 (水田農業研究所)
佐藤 金一 (退職)
野仲 美保 (退職)

産地研究室

波辺 朋恵 (最上総合支庁農業技術普及課)
山崎 紀子 (酒田農業技術普及課)
高橋 永暉 (最上総合支庁農業技術普及課産地研究室)

食の都 庄内

普及だより

庄内総合支庁産業経済部 農業技術普及課 同 産地研究室
〒999-7601 鶴岡市藤島字山ノ前51 TEL:0235(64)2103 〒998-0112 酒田市浜中字八窪1 TEL:0234(91)1250

産地を支える新たな取組みを応援

～シャインマスカットの栽培技術習得が進んでいます～



シャインマスカット栽培研修会
庄内地域では従来からの雨除けハウス栽培に加え、新たに水稲育苗ハウスを活用してシャインマスカット等のブドウを栽培する人が増えています。昨年7月16日に産地研究室において開催した研修会では、活発な質疑がなされました。

アフターコロナを見据えた持続的な農業をめざして

農林技監(兼)農業技術普及課長 上野 宏樹

県では、今後4年間の実行計画として、人づくり、魅力づくり、農村づくり等を柱とした「農林水産業元気創造戦略」を3月に策定し、各種プロジェクトの中で、意欲ある担い手の育成、スマート農業の導入、農畜産物の高付加価値化やブランド化に向けた取組みなどを推進していくとともに、食料供給県として農林水産業のさらなる発展と生産者の皆様の所得向上を図っていくこととしております。

新型コロナウイルスの感染拡大により、しばらくはウイルスとの闘いが続くものと想定されますが、アフターコロナの世界がどのように変化していくのかを見据え、関係者で議論を重ねながら営

農計画等の方向性(目標)を検討しておくことが重要になってきます。

できない理由を考えるのではなく、まずは目標を達成するイメージを持ち、そのためには何をすべきかということ常々考えながら一つ一つ実行し、成果を検証したうえで修正を重ねていくことが肝要になってきます。

農業技術普及課では、生産者の皆様が夢と希望をもって農業に取り組めるよう、関係機関と連携しながら、経営ビジョン策定や新技術の導入、産地づくり等をお手伝いしていきますので、是非、お気軽にご相談ください。コロナ禍でのピンチをチャンスと捉え、共に頑張りましょう。

元気あふれる産地・地域づくりを目指して取り組みます！

農業技術普及課では、水田営農の確立、園芸作物の生産性向上、耕畜連携、6次産業化等の取り組みを支援しております。令和3年度の主な活動について御紹介します。

スマート農業技術を活用して「つや姫」のさらなる高品質・良食味・安定生産を目指します！

関係機関と連携して「衛星リモートセンシングを活用した生育診断システムの広域実証」に取り組み、圃場毎にきめ細やかな生育管理を行い、さらなる高品質で良食味な「つや姫」の安定生産を支援します。



衛星リモートセンシングを活用した水稲生育診断研修会

新たなハウスきゅうり団地での栽培を支援します！

鶴岡市下山添地区では、令和2年度に新たなハウスきゅうり団地(92a)が整備されました。養液土耕等の先進的な設備を導入しており、既存の団地と合わせて生産額1億円のきゅうり産地を目指しています。当課では、関係機関と連携した技術支援等を通して産地形成を応援します。



きゅうり圃場巡回の様子

ストックの産地強化を支援します！

ストックの栽培では八重率をいかに上げるかが課題です。省力で八重率向上が期待できるオールダブル系の有望品種「パールフェアリー」について、栽培管理方法の検討と実需者へのPRを行います。



有望品種「パールフェアリー」の県内生花商への求評

肉用牛繁殖部門を支援します！

地域をけん引する肉用牛繁殖部門の担い手を育成するために、新規導入や規模拡大を目指す農家を中心に、子牛の事故防止・受胎率向上や、飼養管理等の改善に向けた支援を行います。



肉用子牛の発育の調査

新規就農者・就農予定者を応援します！

庄内地域では新規就農者が増加傾向にあります。今年度は、課題を抱える新規就農者に対する重点的な個別指導や、就農予定者に対する個別相談会等を行い、関係機関と連携して支援していきます。



関係機関・指導農業者と連携した就農予定者個別相談会

HACCPの制度化に対応した衛生管理の強化を支援します！

今年6月からHACCP制度が完全施行されます。主に産直等に加工品を製造販売している小規模事業者は、『HACCPの考え方を取り入れた衛生管理』を行う必要があり、当課では衛生管理計画作成の相談に対応します。



衛生管理や加工技術等の個別相談・衛生管理計画と手引書

産地研究室の研究紹介

当室では、一昨年までにさといもの早掘り栽培及び種芋の簡便な貯蔵方法について研究成果を出しており、庄内地域でもさといも栽培が増加しています。現在は、種芋の効率的な増殖方法の技術開発に取り組んでいます。

昨年度の結果では、今まで未活用だったS~Mサイズの小さい芋でも、種芋として十分使用可能との感触が得られており、今年度も試験を継続する計画です。ぜひお気軽においでください。



令和3年度「農業経営実践講座」受講生募集！



昨年度の講座の様子(左:農産加工基礎 右:花き基礎)

受講期間 令和3年5月~令和4年1月
会場 農業技術普及課、酒田農業技術普及課または現地
講座回数 コースにより4~6回程度(平日の日中に開催)
対象者 新規就農者、就農希望者、経営改善を目指す農業者等 各コース10人程度
コース名 ①稲作基礎 ②野菜基礎(メロン、枝豆 など) ③花き基礎(ストック) ④果樹基礎(シャインマスカット) ⑤畜産基礎(肉用牛、乳用牛) ⑥農産加工基礎 ⑦複式簿記 ※2コースまで受講可能です。
受講料 無料(コースによって実費負担あり)
申込期限 令和3年5月20日(木)
申込先 担当:渡部、土門 電話(0235-64-2103)

受賞おめでとうございます

第22回全国果樹技術・経営コンクール・農林水産省生産局長賞
鈴木さくらんぼ園 (鶴岡市)



左:鈴木博一氏 右:宮城良太氏

風が強く実が成りにくい気象条件の庄内地域において、基本技術を徹底して安定生産を実現し、魅力ある観光農園主体の経営と、地域農業への貢献が評価されました。

エコエリアやまがた推進コンクール優秀賞
産直めぐり (鶴岡市)



平成30年、果樹、野菜(12品目)の81名の栽培者が参加して山形県版GAP認証を取得し、組織一丸で安全安心な生産と販売に取り組んでいます。

庄内地域農林水産業若者賞
大瀧 浩幹氏 (三川町)



右:大瀧浩幹氏

町のプロジェクトで、幻の米「イ号」を約80年ぶりに作付けし、行政や地元酒造会社と共に日本酒「イ号彌太右衛門」を開発するなど、地域のブランド創出に貢献しました。また、食育活動にも取り組んでいます。

全国そば優良生産表彰
全国蕎麦製粉協同組合理事長賞
農事組合法人 宝谷 (鶴岡市)



代表理事:森薫氏

県オリジナル品種「山形BW5号」を平成30年に「でわ宝」として商標登録。「でわ宝」を柱に、そばの花見イベントや菓子を開発し、地域の活性化に取り組んでいます。